CASBEE-新築(簡易版)2010年版 (仮称)辻堂2丁目原田ビル

欄に数値またはコメントを記入

使用評価マニュアル: CASBEE-新築 ( 簡易版 ) 201 評価ソフト: CASBEE-NCb\_2010(v.1.8)

(仮称	你)辻堂2丁目原田ビル	欄に数値またはコメントを記入	評価ソフト:		CASBEE-N	Cb_201	O(v.1.8)
スコ	アシート 竣工段階						
2440			建物全体·共用部分				
配慮	項目	環境配慮設計の概要記入欄	評価点	重み 係数	評価点	重み 係数	全体
0 3	建築物の環境品質			小小女人		小水文人	2.9
	室内環境			0.40		İ	2.8
	音環境		3.4	0.15	3.1	1.00	3.3
	1.1 騒音		3.0	0.43	3.0	0.50	
	1 室内騒音レベル		3.0	1.00	3.0	0.50	
	2 設備騒音対策		-	-	3.0	0.50	
	1.2 遮音		4.6	0.43	3.3	0.50	
	1 開口部遮音性能	T-2以上をサッシを使用	5.0	0.83	5.0	0.30	
	2 界壁遮音性能 3 界床遮音性能(軽量衝擊源)	_	3.0	0.17	2.0 3.0	0.30	
	4 界床遮音性能(軽量衝撃源)	+			3.0	0.20	
	1.3 吸音	-	1.0	0.14	-	-	
2 }	温熱環境		1.7	0.35	2.8	1.00	2.0
	2.1 室温制御		2.5	0.50	3.8	0.50	
	1 室温	住居部分においては各居室毎に十分な容量の個別空調を設置	2.0	0.48	5.0	0.63	
	2 負荷変動·追従制御性		-	-	-	-	
	3 外皮性能		3.0	0.27	2.0	0.38	
	4 ゾーン別制御性		3.0	0.25	-	-	
	5 温度·湿度制御		-	-	-	-	
	6 個別制御 7 時間外空調に対する配慮	•		-			
	8 監視システム	1				_	
	2.2 湿度制御	1	1.0	0.20	3.0	0.20	
	2.3 空調方式		1.0	0.30	1.0	0.30	
3 )	光·視環境		2.1	0.25	3.3	1.00	2.4
	3.1 昼光利用		3.4	0.36	4.0	0.30	
	1 昼光率	採光を南側に計画、昼光率事務所部分2.4%、住居部分3.8%	4.0	0.43	5.0	0.50	
	2 方位別開口		-	-	3.0	0.30	
-	3 昼光利用設備		3.0	0.57	3.0	0.20	
	3.2 グレア対策	-	2.0	0.21	3.0	0.30	
	1     照明器具のグレア       2     昼光制御		2.0	1.00	3.0	1.00	
	3 映り込み対策	1	-	1.00	-	1.00	
	3.3 照度		2.0	0.11	3.0	0.15	
	3.4 照明制御		1.0	0.32	3.0	0.25	
4 3	空気質環境		3.9	0.25	3.8	1.00	3.8
	4.1 発生源対策	F をを全面的に採用	4.0	0.53	4.0	0.63	
	1 化学汚染物質 2 アスペスト対策	F をを全面的に採用	4.0	1.00	4.0	1.00	
	3 ダニ・カビ等		_				
	4 レジオネラ対策		-	-	-	-	
	4.2 換気		3.2	0.33	3.6	0.38	
	1 換気量	シックハウス換気量を満たす風量を確保する。	3.0	0.43	3.0	0.33	
	2 自然換気性能	有効換気面積が床面積に対して事務所部分が0.18、住居部分が	5.0	0.13	5.0	0.33	
	3 取り入れ外気への配慮	-	3.0	0.43	3.0	0.33	
-	4.3 運用管理		5.0	0.14	-	-	
	4.3 建用自住 1 CO。の監視	-		0.14	-		
	2 喫煙の制御	事務所、物販店部分において禁煙を実施	5.0	1.00	_	-	
Q2 1	サービス性能			0.30	-	-	3.2
	機能性		2.8	0.40	4.0	1.00	3.1
	1.1 機能性・使いやすさ		1.5	0.40	4.0	0.60	
	1 広さ・収納性		3.0	0.14	-	-	
	2 高度情報通信設備対応	光配線方式による情報通信を確保(100Mbitプロードバンド利用可	3.0 1.0	0.14	4.0	1.00	
-	3  バリアフリー計画   <b>1.2</b> 心理性・快適性		4.0	0.72 0.30	4.0	0.40	
	1.2 心理は、医過程 1 広さ感・景観	_	3.0	0.30	3.0	0.50	
	2 リフレッシュスペース	住宅用途以外が全館禁煙	3.0	0.24	-	-	
	3 内装計画	CGなどを用いて内装イメージを共有しながら進めた	5.0	0.53	5.0	0.50	
	1.3 維持管理		3.5	0.30	-	-	
	1 維持管理に配慮した設計	長期的な利用を考えた材料を選択しました	4.0	0.50	-	-	
	2 維持管理用機能の確保	-	3.0	0.50	-	-	
2 3	3   衛生管理業務		3.1	0.31	-	-	3.1
'	2.1 耐震·免震		3.0	0.48			3.1
	1 耐震性	1	3.0	0.80	-	-	
	2 免震・制振性能	1	3.0	0.20	-	-	
	<b>2.2</b> 部品·部材の耐用年数		3.3	0.33	-	-	
	1 躯体材料の耐用年数	_	3.0	0.23	-	-	
	2 外壁仕上げ材の補修必要間隔	4	3.0	0.23	-	-	
	3 主要内装仕上げ材の更新必要間隔		3.0	0.09	-	-	
	4 空調換気ダクトの更新必要間隔 5 空調・給排水配管の更新必要間隔	」 給水、給湯管がPP、排水管がVP。Eは不使用	3.0 5.0	0.08 0.15			
	6 主要設備機器の更新必要間隔		3.0	0.13	_	_	
				0			

	2.4 信頼性		3.2	0.19	-	-	
	1 空調·換気設備		3.0	0.20	-	-	
	2 給排水·衛生設備		3.0	0.20	-	-	
	3 電気設備		3.0	0.20	-	-	
	4 機械・配管支持方法		3.0	0.20	-	-	
	5 通信·情報設備	光ケーブル方式を採用。浸水はなし	4.0	0.20	-	-	
3	対応性·更新性		3.2	0.29	3.8	1.00	3.3
	3.1 空間のゆとり		3.4	0.22	4.6	0.50	
	1 階高のゆとり	住居系階高が3.0m以上	3.0	0.60	5.0	0.60	
	2 空間の形状・自由さ	壁長さ比率が事務所系が0.25、住居系が0.28	4.0	0.40	4.0	0.40	
	3.2 荷重のゆとり		3.0	0.22	3.0	0.50	
	3.3 設備の更新性		3.2	0.56	•	-	
	1 空調配管の更新性		3.0	0.17	-	-	
	2 給排水管の更新性		3.0	0.17	-	-	
	3 電気配線の更新性		3.0	0.11	-	-	
	4 通信配線の更新性		3.0	0.11	-	-	
	5 設備機器の更新性	い。 ケフ	3.0	0.22	-	-	
-	6 バックアップスペース	バックアップ設備を設置するスペースあり	4.0	0.22	•	-	
	室外環境(敷地内)		-	0.30	-	-	2.8
1	生物環境の保全と創出		2.0	0.30	-	-	2.0
2	まちなみ・景観への配慮		3.0	0.40	-		3.0
3	地域性・アメニティへの配慮		3.5	0.30	-	-	3.5
	3.1 地域性への配慮、快適性の向上	監視カメラ配線を設置	3.0	0.50	-	-	
	3.2 敷地内温熱環境の向上	屋上緑化、浸透系舗装、屋上に室外機置場を設置した等	4.0	0.50	-	-	
LR.	建築物の環境負荷低減性		-	-	-	-	3.1
	エネルギー		_	0.40	-	-	3.3
	建物の熱負荷抑制		2.7	0.33		-	2.7
	自然エネルギー利用		2.8	0.20			2.8
	<b>2.1</b> 自然エネルギーの直接利用		2.7	0.50			2.0
	2.1 自然エネルギーの直接利用 2.2 自然エネルギーの変換利用		3.0	0.50	-		
3	設備システムの高効率化	LED照明を採用した	4.3	0.33	-	-	4.3
"	集合住宅以外の評価(ERRによる評価)	ERR=30.1%	4.7	0.00			4.0
	集合住宅の評価	ERR=30.1%	3.2				
_	未日にもの計画		3.0	0.14			3.0
4	<b>4.1</b> モニタリング		3.0	0.14	-		3.0
	4.1 モニタリンク 4.2 運用管理体制		3.0	0.50			
I Do	4.2 建州昌珪体制   <b>資源・マテリアル</b>		3.0	0.30	-		3.1
	: 黄源・マアリアル 水資源保護		3.4	0.30			3.1
		節水型器具の積極的な採用					5.4
	<b>11</b> 前水		411				
	1.1 節水 1.2 雨水利用・雑排水等の利用	即小至品兵の損極的な採用	4.0 3.0	0.40			
	1.2 雨水利用·雑排水等の利用	即小至命兵の信仰的な休用	3.0	0.60	-	-	
	1.2 雨水利用・雑排水等の利用 1 雨水利用システム導入の有無	即小坐给兵仍使使吵心怀州	3.0 3.0	0.60 0.76	-	-	
2	1.2 雨水利用・雑排水等の利用 1 雨水利用システム導入の有無 2 雑排水等利用システム導入の有無	即小坐给兵の使使的各体付	3.0 3.0 3.0	0.60	-	-	3.1
2	1.2 雨水利用・雑排水等の利用 1 雨水利用システム導入の有無 2 雑排水等利用システム導入の有無 非再生性資源の使用量削減	即小半輪共の復使の多杯州	3.0 3.0	0.60 0.76 0.24		-	3.1
2	1.2 雨水利用・雑排水等の利用 1 雨水利用システム導入の有無 2 雑排水等利用システム導入の有無	即小半輪共の復復の多杯州	3.0 3.0 3.0 3.1	0.60 0.76 0.24 0.63		-	3.1
2	1.2 雨水利用・雑排水等の利用 1 雨水利用システム導入の有無 2 雑排水等利用システム導入の有無 ま再生性資源の使用量削減 2.1 材料使用量の削減	即小坐輪兵の保煙の体が出	3.0 3.0 3.0 3.1 2.0	0.60 0.76 0.24 0.63 0.07		-	3.1
2	1.2 雨水利用・雑排水等の利用 1 雨水利用システム導入の有無 2 雑排水等利用システム導入の有無 2 雑排水等利用システム導入の有無 ま再生性資源の使用量削減 2.1 材料使用量の削減 2.2 既存建築躯体等の継続使用 2.3 躯体材料におけるリサイクル材の使用	即/小型輪兵の保煙の94/木州 - 2階屋外廊下、屋上デッキ部分に使用した樹脂デッキがエコマーク	3.0 3.0 3.1 2.0 3.0	0.60 0.76 0.24 0.63 0.07 0.24		-	3.1
2	1.2 雨水利用・雑排水等の利用 1 雨水利用システム導入の有無 2 雑排水等利用システム導入の有無 2 雑排水等利用システム導入の有無 ま再生性資源の使用量削減 2.1 材料使用量の削減 2.2 既存建築躯体等の継続使用 2.3 躯体材料におけるリサイクル材の使用	-	3.0 3.0 3.1 2.0 3.0 3.0	0.60 0.76 0.24 0.63 0.07 0.24 0.20		-	3.1
2	1.2 雨水利用・雑排水等の利用 1 雨水利用・2 海水利用システム導入の有無 2 雑排水等利用システム導入の有無 2 雑排水等利用システム導入の有無 非再生性資源の使用量削減 2.1 材料使用量の削減 2.2 既存建築躯体等の継続使用 2.3 躯体材料におけるリサイクル材の使用 2.4 非構造材料におけるリサイクル材の使用	-	3.0 3.0 3.1 2.0 3.0 3.0 3.0	0.60 0.76 0.24 0.63 0.07 0.24 0.20 0.20		-	3.1
	1.2 雨水利用・雑排水等の利用 1 雨水利用・発排水等の利用 2 雑排水等利用システム導入の有無 2 雑排水等利用システム導入の有無 2.1 材料使用量の削減 2.2 既存建築躯体等の継続使用 2.3 躯体材料におけるリサイクル材の使用 2.4 非構造材料におけるリサイクル材の使用 2.5 持続可能な森林から産出された木材 2.6 部材の再利用可能性向上への取組み 汚染物質含有材料の使用回避	- 2階屋外廊下、屋上デッキ部分に使用した樹脂デッキがエコマーク	3.0 3.0 3.0 3.1 2.0 3.0 3.0 3.0 2.0	0.60 0.76 0.24 0.63 0.07 0.24 0.20 0.20 0.05		-	3.1
	1.2 雨水利用・雑排水等の利用 1 雨水利用・2 端排水等の利用 2 雑排水等利用システム導入の有無 2 雑排水等利用システム導入の有無 ま再生性資源の使用量削減 2.1 材料使用量の削減 2.2 既存建築躯体等の継続使用 2.3 躯体材料におけるリサイクル材の使用 2.4 非構造材料におけるリサイクル材の使用 2.5 持続可能な森林から産出された木材 2.6 部材の再利用可能性向上への取組み	- 2階屋外廊下、屋上デッキ部分に使用した樹脂デッキがエコマーク	3.0 3.0 3.1 2.0 3.0 3.0 3.0 2.0 4.0	0.60 0.76 0.24 0.63 0.07 0.24 0.20 0.20 0.05 0.24		-	
	1.2 雨水利用・雑排水等の利用 1 雨水利用・発排水等の利用 2 雑排水等利用システム導入の有無 2 雑排水等利用システム導入の有無 2.1 材料使用量の削減 2.2 既存建築躯体等の継続使用 2.3 躯体材料におけるリサイクル材の使用 2.4 非構造材料におけるリサイクル材の使用 2.5 持続可能な森林から産出された木材 2.6 部材の再利用可能性向上への取組み 汚染物質含有材料の使用回避	- 2階屋外廊下、屋上デッキ部分に使用した樹脂デッキがエコマーク	3.0 3.0 3.1 2.0 3.0 3.0 3.0 3.0 4.0 3.0	0.60 0.76 0.24 0.63 0.07 0.24 0.20 0.05 0.24		-	
	1.2 雨水利用・雑排水等の利用 1 雨水利用・発排水等の利用 2 雑排水等利用システム導入の有無 2 雑排水等利用システム導入の有無 2 雑排水等利用システム導入の有無 2.1 材料使用量の削減 2.2 既存建築躯体等の継続使用 2.3 躯体材料におけるリサイクル材の使用 2.4 非構造材料におけるリサイクル材の使用 2.5 持続可能な森林から産出された木材 2.6 部材の再利用可能性向上への取組み 汚染物質含有材料の使用回避 3.1 有害物質を含まない材料の使用 3.2 フン・ハロンの回避 1 消火剤	- 2階屋外廊下、屋上デッキ部分に使用した樹脂デッキがエコマーク	3.0 3.0 3.1 2.0 3.0 3.0 3.0 2.0 4.0 3.0	0.60 0.76 0.24 0.63 0.07 0.24 0.20 0.05 0.24 0.22		-	
	1.2 雨水利用・雑排水等の利用 1 雨水利用・発排水等の利用 2 雑排水等利用システム導入の有無 2 雑排水等利用システム導入の有無 2 雑排水等利用システム導入の有無 2 独排水等利用システム導入の有無 2.1 材料使用量の削減 2.2 既存建築躯体等の継続使用 2.3 躯体材料におけるリサイクル材の使用 2.4 非構造材料におけるリサイクル材の使用 2.5 持続可能な森林から産出された木材 2.6 部材の再利用可能性向上への取組み 汚染物質含有材料の使用回避 3.1 有害物質を含まない材料の使用 3.2 フロン・ハロンの回避 1 消火剤 2 発泡剤(断熱材等)	- 2階屋外廊下、屋上デッキ部分に使用した樹脂デッキがエコマーク	3.0 3.0 3.1 2.0 3.0 3.0 3.0 2.0 4.0 3.0 3.0 3.0	0.60 0.76 0.24 0.63 0.07 0.24 0.20 0.05 0.24 0.22 0.32 0.68 -		-	
3	1.2 雨水利用・雑排水等の利用 1 雨水利用・発排水等の利用 2 雑排水等利用システム導入の有無 2 雑排水等利用システム導入の有無 2 雑排水等利用システム導入の有無 ま再生性資源の使用量削減 2.1 材料使用量の削減 2.2 既存建築躯体等の継続使用 2.3 躯体材料におけるリサイクル材の使用 2.4 非構造材料におけるリサイクル材の使用 2.5 持続可能な森林から産出された木材 2.6 部材の再利用可能性向上への取組み 汚染物質含有材料の使用回避 3.1 有害物質を含まない材料の使用 3.2 フロン・ハロンの回避 1 消火剤 2 発泡剤(断熱材等) 3 冷媒	- 2階屋外廊下、屋上デッキ部分に使用した樹脂デッキがエコマーク	3.0 3.0 3.0 3.1 2.0 3.0 3.0 2.0 4.0 3.0 3.0	0.60 0.76 0.24 0.63 0.07 0.24 0.20 0.05 0.24 0.22 0.32 0.68 - 0.50 0.50		-	3.0
3 LR3	1.2 雨水利用・雑排水等の利用	- 2階屋外廊下、屋上デッキ部分に使用した樹脂デッキがエコマーク 外壁が躯体に塗装仕上	3.0 3.0 3.1 2.0 3.0 3.0 3.0 2.0 4.0 3.0 3.0 3.0	0.60 0.76 0.24 0.63 0.07 0.24 0.20 0.05 0.24 0.22 0.32 0.68 -		-	
3 LR3 1	1.2 雨水利用・雑排水等の利用 1 雨水利用・発排水等の利用 2 雑排水等利用システム導入の有無 2 雑排水等利用システム導入の有無 2 雑排水等利用システム導入の有無 2.1 材料使用量の削減 2.2 既存建築躯体等の継続使用 2.3 躯体材料におけるリサイクル材の使用 2.4 非構造材料におけるリサイクル材の使用 2.5 持続可能な森林から産出された木材 2.6 部材の再利用可能性向上への取組み 汚染物質含有材料の使用回避 3.1 有害物質を含まない材料の使用 3.2 フロン・ハロンの回避 1 消火剤 2 発泡剤(断熱材等) 3 冷媒  敷地外環境 地球温暖化への配慮	- 2階屋外廊下、屋上デッキ部分に使用した樹脂デッキがエコマーク	3.0 3.0 3.1 2.0 3.0 3.0 3.0 2.0 4.0 3.0 3.0 3.0	0.60 0.76 0.24 0.63 0.07 0.24 0.20 0.05 0.24 0.22 0.32 0.68 - 0.50 0.50 0.33			3.0
3 LR3 1	1.2 雨水利用・雑排水等の利用	- 2階屋外廊下、屋上デッキ部分に使用した樹脂デッキがエコマーク 外壁が躯体に塗装仕上	3.0 3.0 3.0 3.1 2.0 3.0 3.0 2.0 4.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3	0.60 0.76 0.24 0.63 0.07 0.24 0.20 0.05 0.24 0.22 0.32 0.68 - 0.50 0.50 0.33 0.33		-	3.0
3 LR3 1	1.2 雨水利用・雑排水等の利用	- 2階屋外廊下、屋上デッキ部分に使用した樹脂デッキがエコマーク 外壁が躯体に塗装仕上	3.0 3.0 3.0 3.1 2.0 3.0 3.0 2.0 4.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3	0.60 0.76 0.24 0.63 0.07 0.24 0.20 0.05 0.24 0.22 0.32 0.68 - 0.50 0.30 0.33 0.33		-	3.0 3.8
3 LR3 1	1.2 雨水利用・雑排水等の利用	- 2階屋外廊下、屋上デッキ部分に使用した樹脂デッキがエコマーク 外壁が躯体に塗装仕上	3.0 3.0 3.0 3.1 2.0 3.0 3.0 3.0 2.0 4.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3	0.60 0.76 0.24 0.63 0.07 0.24 0.20 0.20 0.05 0.24 0.22 0.68 - 0.50 0.50 0.30 0.33 0.25 0.50		-	3.0 3.8
3 LR3 1	1.2 雨水利用・雑排水等の利用	- 2階屋外廊下、屋上デッキ部分に使用した樹脂デッキがエコマーク 外壁が躯体に塗装仕上	3.0 3.0 3.0 3.1 2.0 3.0 3.0 3.0 4.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 4.0 3.0 3.0 4.0 3.0 3.0 4.0 3.0 3.0 4.0 3.0 3.0 3.0 4.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3	0.60 0.76 0.24 0.63 0.07 0.24 0.20 0.20 0.25 0.24 0.22 0.32 0.68 - 0.50 0.33 0.33 0.33 0.25 0.50		-	3.0 3.8
3 LR3 1	1.2 雨水利用・雑排水等の利用	- 2階屋外廊下、屋上デッキ部分に使用した樹脂デッキがエコマーク 外壁が躯体に塗装仕上	3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0	0.60 0.76 0.24 0.63 0.07 0.24 0.20 0.05 0.24 0.22 0.32 0.68 - 0.50 0.50 0.33 0.33 0.33 0.25 0.50		-	3.0 3.8
3 LR3 1	1.2 雨水利用・雑排水等の利用 1 雨水利用システム導入の有無 2 雑排水等利用システム導入の有無 2 雑排水等利用システム導入の有無 2 雑排水等利用システム導入の有無 2.1 材料使用量の削減 2.2 既存建築躯体等の継続使用 2.3 躯体材料におけるリサイクル材の使用 2.4 非構造材料におけるリサイクル材の使用 2.5 持続可能な森林から産出された木材 2.6 部材の再利用可能性向上への取組み 汚染物質含有材料の使用回避 3.1 有害物質を含まない材料の使用 3.2 フロン・ハロンの回避 1 消火剤 2 発泡剤(断熱材等) 3 冷媒 敷地外環境 地球温暖化への配慮 地域環境への配慮 2.1 大気汚染防止 2.2 温熱環境悪化の改善 2.1 大気汚染防止 2.2 温熱環境悪化の改善 2.3 地域インフラへの負荷抑制 1 雨水排水負荷低減 2 汚水処理負荷抑制	- 2階屋外廊下、屋上デッキ部分に使用した樹脂デッキがエコマーク 外壁が躯体に塗装仕上	3.0 3.0 3.0 3.1 2.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3	0.60 0.76 0.24 0.63 0.07 0.24 0.20 0.20 0.25 0.24 0.22 0.32 0.68 - 0.50 0.50 0.33 0.33 0.33 0.25 0.25 0.25 0.25			3.0 3.8
3 LR3 1	1.2 雨水利用・雑排水等の利用	- 2階屋外廊下、屋上デッキ部分に使用した樹脂デッキがエコマーク 外壁が躯体に塗装仕上	3.0 3.0 3.0 3.1 2.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3	0.60 0.76 0.24 0.63 0.07 0.24 0.20 0.20 0.05 0.24 0.22 0.32 0.68 - 0.50 0.33 0.33 0.25 0.50 0.25 0.25		-	3.0 3.8
3 1 2	1.2 雨水利用・雑排水等の利用	- 2階屋外廊下、屋上デッキ部分に使用した樹脂デッキがエコマーク 外壁が躯体に塗装仕上	3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0	0.60 0.76 0.24 0.63 0.07 0.24 0.20 0.20 0.05 0.24 0.22 0.68 - 0.50 0.30 0.33 0.33 0.25 0.50 0.25 0.25 0.25			3.0 3.8 2.4
3 1 2	1.2 雨水利用・雑排水等の利用 1 雨水利用・雑排水等の利用 2 雑排水等利用システム導入の有無 2 雑排水等利用システム導入の有無 2 雑排水等利用システム導入の有無 2.1 材料使用量の削減 2.2 既存建築躯体等の継続使用 2.3 躯体材料におけるリサイクル材の使用 2.4 非構造材料におけるリサイクル材の使用 2.5 持続可能な森林から産出された木材 2.6 部材の再利用可能性向上への取組み 汚染物質含有材料の使用回避 3.1 有害物質を含まない材料の使用 3.2 フロン・ハロンの回避 1 消火剤 2 発泡剤(断熱材等) 3 冷媒 地球温暖化への配慮 地球環境への配慮 2.1 大気汚染防止 2.2 温熱環境悪化の改善 2.3 地域インフラへの負荷抑制 1 雨水排水負荷低減 2 汚水処理負荷抑制 3 交通負荷抑制 4 廃棄物処理負荷抑制 周辺環境への配慮	- 2階屋外廊下、屋上デッキ部分に使用した樹脂デッキがエコマーク 外壁が躯体に塗装仕上	3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0	0.60 0.76 0.24 0.63 0.07 0.24 0.20 0.20 0.05 0.24 0.22 0.32 0.68 - 0.50 0.30 0.33 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25			3.0 3.8
3 1 2	1.2 雨水利用・雑排水等の利用 1 雨水利用・発排水等の利用 2 雑排水等利用システム導入の有無 2 雑排水等利用システム導入の有無 2 雑排水等利用システム導入の有無 2.1 材料使用量の削減 2.2 既存建築躯体等の継続使用 2.3 躯体材料におけるリサイクル材の使用 2.4 非構造材料におけるリサイクル材の使用 2.5 持続可能な森林から産出された木材 2.6 部材の再利用可能性向上への取組み 汚染物質含有材料の使用回避 3.1 有害物質を含まない材料の使用 3.2 フロン・ハロンの回避 1 消火剤 2 発泡剤(断熱材等) 3 冷媒  敷地外環境 地球温暖化への配慮 地域環境への配慮  1 雨水排水負荷低減 2 汚水処理負荷抑制 1 雨水排水負荷低減 2 汚水処理負荷抑制 3 交通負荷抑制 4 廃棄物処理負荷抑制 周辺環境への配慮  3.1 騒音・振動・悪臭の防止	- 2階屋外廊下、屋上デッキ部分に使用した樹脂デッキがエコマーク 外壁が躯体に塗装仕上	3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0	0.60 0.76 0.24 0.63 0.07 0.24 0.20 0.20 0.05 0.24 0.22 0.32 0.68 - 0.50 0.50 0.33 0.33 0.25 0.50 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25 0.33			3.0 3.8 2.4
3 1 2	1.2 雨水利用・雑排水等の利用 1 雨水利用・発排水等の利用 2 雑排水等利用システム導入の有無 2 雑排水等利用システム導入の有無 2 雑排水等利用システム導入の有無 2.1 材料使用量の削減 2.2 既存建築躯体等の継続使用 2.3 躯体材料におけるリサイクル材の使用 2.4 非構造材料におけるリサイクル材の使用 2.5 持続可能な森林から産出された木材 2.6 部材の再利用可能性向上への取組み 汚染物質含有材料の使用回避 3.1 有害物質を含まない材料の使用 3.2 フロン・ハロンの回避 1 消火剤 2 発泡剤(断熱材等) 3 冷媒 敷地外環境 地球温暖化への配慮 地球環境への配慮 2.1 大気汚染防止 2.2 温熱環境悪化の改善 2.1 大気汚染防止 2.2 温熱環境悪化の改善 2.3 地域インフラへの負荷抑制 1 雨水排水負荷低減 2 汚水処理負荷抑制 3 交通負荷抑制 4 廃棄物処理負荷抑制 周辺環境への配慮 3.1 騒音・振動・悪臭の防止 1 騒音	- 2階屋外廊下、屋上デッキ部分に使用した樹脂デッキがエコマーク 外壁が躯体に塗装仕上	3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0	0.60 0.76 0.24 0.63 0.07 0.24 0.20 0.20 0.05 0.24 0.22 0.32 0.68 - 0.50 0.30 0.33 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25			3.0 3.8 2.4
3 1 2	1.2 雨水利用・雑排水等の利用 1 雨水利用システム導入の有無 2 雑排水等利用システム導入の有無 2 雑排水等利用システム導入の有無 2 雑排水等利用システム導入の有無 2.1 材料使用量の削減 2.1 材料使用量の削減 2.2 既存建築躯体等の継続使用 2.3 躯体材料におけるリサイクル材の使用 2.4 非構造材料におけるリサイクル材の使用 2.5 持続可能な森林から産出された木材 2.6 部材の再利用可能性向上への取組み 汚染物質含有材料の使用回避 3.1 有害物質を含まない材料の使用 3.2 フロン・ハロンの回避 1 消火剤 2 発泡剤(断熱材等) 3 冷媒 地球温暖化への配慮  2.1 大気汚染防止 2.2 温熱環境悪化の改善 2.1 大気汚染防止 2.2 温熱環境悪化の改善 2.1 大気汚染防止 2.2 温熱環境悪化の改善 2.3 地域インフラへの負荷抑制 1 雨水排水負荷低減 2 汚水処理負荷抑制 3 交通負荷抑制 4 廃棄物処理負荷抑制 周辺環境への配慮  3.1 騒音・振動・悪臭の防止 1 騒音 2 振動	- 2階屋外廊下、屋上デッキ部分に使用した樹脂デッキがエコマーク 外壁が躯体に塗装仕上	3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0	0.60 0.76 0.24 0.63 0.07 0.24 0.20 0.20 0.05 0.24 0.22 0.32 0.68 - 0.50 0.50 0.33 0.33 0.25 0.50 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25 0.33			3.0 3.8 2.4
3 1 2	1.2 雨水利用・雑排水等の利用 1 雨水利用・雑排水等の利用 1 雨水利用システム導入の有無 2 難排水等利用システム導入の有無 2 難排水等利用システム導入の有無 2.1 材料使用量の削減 2.2 既存建築躯体等の継続使用 2.3 躯体材料におけるリサイクル材の使用 2.4 非構造材料におけるリサイクル材の使用 2.5 持続可能な森林から産出された木材 2.6 部材の再利用可能性向上への取組み 汚染物質含有材料の使用回避 3.1 有害物質を含まない材料の使用 3.2 フロン・ハロンの回避 1 消火剤 2 発泡剤(断熱材等) 3 冷媒 地球温暖化への配慮 地域環境への配慮 2.1 大気汚染防止 2.2 温熱環境悪化の改善 2.1 大気汚染防止 2.2 温熱環境悪化の改善 2.1 大気汚染防止 2.2 温熱環境悪化の改善 2.3 地域インフラへの負荷抑制 1 雨水排水負荷低減 2 汚水処理負荷抑制 3 交通負荷抑制 4 廃棄物処理負荷抑制 周辺環境への配慮 3.1 騒音振動・悪臭の防止 1 脈音音振動・悪臭の防止 1 脈音音振動・悪臭の防止 1 振音音振動・悪臭の防止	- 2階屋外廊下、屋上デッキ部分に使用した樹脂デッキがエコマーク 外壁が躯体に塗装仕上	3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0	0.60 0.76 0.24 0.63 0.07 0.24 0.20 0.20 0.05 0.24 0.22 0.32 0.68 - 0.50 0.50 0.33 0.33 0.25 0.50 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25			3.0 3.8 2.4
3 1 2	1.2 雨水利用・雑排水等の利用 1 雨水利用・雑排水等の利用 2 雑排水等利用システム導入の有無 2 雑排水等利用システム導入の有無 2 雑排水等利用システム導入の有無 2.1 材料使用量の削減 2.2 既存建築躯体等の継続使用 2.3 躯体材料におけるリサイクル材の使用 2.4 非構造材料におけるリサイクル材の使用 2.5 持続可能な森林から産出された木材 2.6 部材の再利用可能性向上への取組み 汚染物質含有材料の使用回避 3.1 有害物質を含まない材料の使用 3.2 フロン・ハロンの回避 1 消火剤 2 発泡剤(断熱材等) 3 冷媒 地球温暖化への配慮 地球温暖化への配慮 地球環境への配慮 2.1 大気汚染防止 2.2 温熱環境悪化の改善 2.3 地域インフラへの負荷抑制 1 雨水排水負荷低減 2 汚水処理負荷抑制 3 交通負荷抑制 4 廃棄物処理負荷抑制 4 廃棄物処理負荷抑制  周辺環境への配慮  3.1 騒音・振動・悪臭の防止 1 騒音 2 振動 3 悪臭 3.2 風害・砂塵、日照阻害の抑制	- 2階屋外廊下、屋上デッキ部分に使用した樹脂デッキがエコマーク 外壁が躯体に塗装仕上	3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0	0.60 0.76 0.24 0.63 0.07 0.24 0.20 0.20 0.05 0.24 0.22 0.32 0.68 - 0.50 0.50 0.33 0.33 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25			3.0 3.8 2.4
3 1 2	1.2 雨水利用・雑排水等の利用 1 雨水利用・発排水等の利用 2 雑排水等利用システム導入の有無 2 雑排水等利用システム導入の有無 2 雑排水等利用システム導入の有無 2.1 材料使用量の削減 2.2 既存建築躯体等の継続使用 2.3 躯体材料におけるリサイクル材の使用 2.4 非構造材料におけるリサイクル材の使用 2.5 持続可能な森林から産出された木材 2.6 部材の再利用可能性向上への取組み 汚染物質含有材料の使用回避 3.1 有害物質を含まない材料の使用 3.2 アロン・ハロンの回避 1 消火剤 2 発泡剤(断熱材等) 3 冷媒  ***********************************	- 2階屋外廊下、屋上デッキ部分に使用した樹脂デッキがエコマーク 外壁が躯体に塗装仕上	3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0	0.60 0.76 0.24 0.63 0.07 0.24 0.20 0.20 0.05 0.24 0.22 0.32 0.68 - 0.50 0.50 0.33 0.33 0.25 0.50 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25			3.0 3.8 2.4
3 1 2	1.2 雨水利用・雑排水等の利用	- 2階屋外廊下、屋上デッキ部分に使用した樹脂デッキがエコマーク 外壁が躯体に塗装仕上	3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0	0.60 0.76 0.24 0.63 0.07 0.24 0.20 0.20 0.05 0.24 0.22 0.32 0.68 - 0.50 0.50 0.33 0.33 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25			3.0 3.8 2.4
3 1 2	1.2 雨水利用・雑排水等の利用	- 2階屋外廊下、屋上デッキ部分に使用した樹脂デッキがエコマーク 外壁が躯体に塗装仕上	3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0	0.60 0.76 0.24 0.63 0.07 0.24 0.20 0.20 0.20 0.24 0.22 0.32 0.68 - 0.50 0.33 0.33 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25			3.0 3.8 2.4
3 1 2	1.2 雨水利用・雑排水等の利用	- 2階屋外廊下、屋上デッキ部分に使用した樹脂デッキがエコマーク 外壁が躯体に塗装仕上	3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0	0.60 0.76 0.24 0.63 0.07 0.24 0.20 0.20 0.05 0.24 0.22 0.32 0.68 - 0.50 0.50 0.33 0.33 0.25 0.50 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25			3.0 3.8 2.4
3 1 2	1.2 雨水利用・雑排水等の利用 1 雨水利用・雑排水等の利用 2 離排水等利用システム導入の有無 2 離排水等利用システム導入の有無 2.1 材料使用量の削減 2.2 既存建築躯体等の継続使用 2.3 躯体材料におけるリサイクル材の使用 2.4 非構造材料におけるリサイクル材の使用 2.5 持続可能な森林から産出された木材 2.6 部材の再利用可能性向上への取組み 汚染物質含有材料の使用回避 3.1 有害物質を含まない材料の使用 3.2 フロン・ハロンの回避 1 消火剤 2 発泡剤(断熱材等) 3 冷媒 地球温暖化への配慮 地域環境への配慮 2.1 大気汚染防止 2.2 温熱環境悪化の改善 2.1 大気汚染防止 2.2 温熱環境悪化の改善 2.3 地域インフラへの負荷抑制 1 雨水排水負荷低減 2 汚水処理負荷抑制 4 廃棄物処理負荷抑制 4 廃棄物処理負荷抑制  8 交通負荷抑制 1 風音の抑制 1 風音の抑制 1 風音の抑制 1 風音の抑制 2 砂塵の抑制 1 風書の抑制 1 風書の抑制 1 風書の抑制 3 日照阻害の抑制 1 風夢の抑制 3 日照阻害の抑制 3 日照阻害の抑制 1 別事の抑制	- 2階屋外廊下、屋上デッキ部分に使用した樹脂デッキがエコマーク 外壁が躯体に塗装仕上	3.0 3.0 3.0 3.1 2.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3	0.60 0.76 0.24 0.63 0.07 0.24 0.20 0.20 0.20 0.24 0.22 0.32 0.68 - 0.50 0.33 0.33 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25			3.0 3.8 2.4